

校報ねどる

岩出市立根来小学校
学校だより No.12
令和3年10月1日
文責：柏木



本校の学力・学習状況について

学力調査の目的は、個々の児童生徒の学習状況を把握し指導に生かすとともに、学校全体として指導方法の検証・改善につなげることにあります。

全国学力・学習状況調査は、毎年（昨年度は、全国集計はありませんでした）小学校6年生と中学校3年生に実施する全国調査です。実施教科は、国語と算数に加えて3年に1度理科が実施されます。（中学校は、英語も3年に1度実施）加えて、生活習慣や学習習慣に関する質問紙もあります。

調査問題は、知識と活用を一体的に問う問題で、前年度までの学習内容となります。6年生の結果につきましては、8月末に届きました。

本校においては、調査結果が出る前から、自校採点を行い、よかった点や課題等の傾向を把握するとともに、昨年度までどのような指導や取り組みを行ってきたのかを全教職員で共通理解のもと、改善策を検討してきました。

また岩出市では、早期から児童生徒の学習状況を把握し指導に生かすことを目的に、全国調査と同日に、小学校3年・4年・5年と中学校1年・2年に国語と算数（数学）の岩出市学力調査を実施しています。すでに、岩出市学力テスト（3・4・5年生）の結果は、1学期の個人懇談会で個人票をお渡ししております。

学力調査のない低学年も含め、学校全体で、「学びあい…確かな学力の育成」に向け取り組みを進めています。例えば、算数では、3・4年生でティーム・ティーチング（TT）を、5・6年生で習熟度別少人数指導に取り組むなど指導方法の工夫をしています。その他、夕焼けプリントや補充学習など、一人一人の子どもたちが着実に学力を獲得できるように取り組んでいます。

なお、学力はテストだけで測るものではありませんが、全国規模の調査を活用することで、取り組むべき課題が明らかになってきます。

また、学力向上と学習意欲や学習環境、生活習慣等の学習状況との関係を質問紙の結果から本校児童の状況傾向、課題等を把握・分析して取り組みを進めていく必要があります。

一例として、今回の学力調査の結果は、右側に示したとおり良好と言えます。なかでも、「無解答率」は、どの学年を見ても低くなっており、最後まで問題に取り組む姿勢が見られます。粘り強く取り組む姿勢（力）がついたと考えます。

全国・岩出市学力調査の結果より

岩出市学力調査

	3年		4年		5年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
本校	◎	◎	◎	△	○	△
全国	72.1	75.5	69.3	70.9	67.8	65.3

全国学力調査

	6年	
	国語	算数
本校	◎	◎
県	65	70
全国	64.7	70.2

◎…全国平均を3点以上上回る
○…全国平均を上回る（3点以内）
△…全国平均を1点未満下回る

※個々の状況につきましては、個人票をご確認ください。

全国学力調査結果より

- △ 国語では、記述問題で条件を満たしていなかったり、問題をきちんと最後まで読んでいなかったりした誤答が多かった。また、要約する力が弱いことが明らかとなった。
- △ 算数では、順を追って答えを出したり、表やグラフなどを読み取ったりする問題の正答率が低かった。また、答えが小数や分数になる割り算の立式が出来ないことが分かった。
 - 国語・算数とも問題文（特に条件）を正確に読み取り、問われたことの答え方を身につくような取組をしていきます。

学習状況調査（4段階のうちの当てはまると回答した割合）より

- 自分には、よいところがあると思いますか ○ 将来の夢や目標を持っていますか
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 人も役に立つ人間になりたいと思いますか ○ 学校に行くのは楽しいと思いますか
- △ 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか・起きていますか
- △ 学校が休校している期間中、規則正しい生活を送っていましたか（コロナ関係）
 - 「早寝・早起き・朝ご飯」と言われる基本的な生活習慣の確立に向け、定期的な生活アンケートの実施と各家庭とも連携していく
- △ 人が困っているときは、進んで助けていますか
 - 気づきのアンテナの感度を高めるための、支えあいの体験を計画的に取り入れる。
- △ 今住んでいる地域の行事に参加している
 - 地域へ出での活動と結びつける（町探検や校区探検の実施、社会見学・修学旅行）